RI第2820地区　第7分区　2026～27年度　2026年10月20日発行
第3159回例会

Rotary

◆創立 1959年11月25日
◆スポンサークラブ
　土浦ロータリークラブ
◆姉妹クラブ
　仙台東ロータリークラブ

持続可能な
インパクトを
生み出そう

2026-27年度 RIメッセージ

Weekly

竜ヶ崎ロータリークラブ



安楽寺(川原代町)

本日のロータリーソング
「四つのテスト」
1.真実かどうか
2.みんなに公平か
3.好意と友情を深めるか
4.みんなのために　なるかどうか

―本日のプログラム―

OPEN例会 夜　18：00～20：30 於：松泉閣

―次週以降のプログラム―

10/27　ゲスト卓話：米山月間卓話
11/3　　定款第7条第1節(d)(1)の規定により休会
11/10　祝事：ロータリー財団月間卓話　佐伯委員長
11/17　会員卓話　池田会員
11/24　定款第7条第1節(d)(1)の規定により休会

第3158回例会記録（2026年10月6日）

点鐘・ソング	伊東会長・君が代、奉仕の理想
会長報告 伊東会長	・先日のふれあいバザーへのご参加と商品のご提供を有難うございました。 ・10/27例会終了後、指名委員会を開催しますので、会長経験者の会員の方はお残り下さい。
幹事報告 倉沢幹事	・オープン例会の招待状を、お声掛けしていただいて配布をお願いします。 ・衛星クラブ設立委員会を設立しました。 委員長：滝澤会員　委員：糸賀会員、岩田会員、野上会員、西村会員、伊東会長 倉沢幹事 ・オープン例会について 増強アンケートを記入されましたら糸賀増強委員長まで提出して下さい（13日まで）。紹介者がいましたらご連絡下さい。現在参加者は3名です。 ・回覧：公式訪問御礼、ロータリー財団通信、仙台東RC週報、11/29地区大会出欠、10/20オープン例会出欠
委員会報告 出席委員会 林委員長	・会員数34名、出席29名（ZOOM2名）、出席率82.35% ・欠席：小林君、菊地(建)君、関野君、荒井君、関口君



社会奉仕委員会 沼野委員長 	• メークアップ：ふれあいバザー（伊東君、倉沢君、佐藤君、井田君、沼野君、杉野(訓)君、糸賀君、佐伯君、寺田君、小島(孝)君、西村君、山崎君、小島(律)君、毛利君、大竹君） • 10/3：ふれあい広場バザーへ、バザー品の提供とお手伝いをして下さった会員の皆様、有難うございました。売上金 40,000 円は社会福祉協議会へ全て寄付致しました。余った品は「いのちの電話」さんに寄付して、全て有用させて頂きます。有難うございました。
青少年奉仕委員会 大竹委員	• 柔道大会について　11/1(日)9：00～　於：たつのこアリーナ どうぞ応援よろしくお願いします。 
ロータリー財団 佐伯委員長 	• 10/24(土)世界ポリオデー2820　場所：筑西グランテラス 参加者は赤いＴシャツを着用。持っていない方はお申し出ください。 • 11 月は財団月間になります。地区目標は年次寄付：150 ドル/ポリオ：30 ドル：合計 180 ドルです。今月のロータリーレートは 157 円ですが、11 月のレートで計算しますので、11 月第 1 回目の例会で報告します。大体 28,000～29,000 円ぐらいになるかと思います。月信 P9 で詳細が出ていますので、LINE 連絡網にあるＵＲＬからダウンロードしてご覧ください。
米山記念奨学会 秋田委員	• 今月は米山月間ですので、寄付へのご協力よろしくお願いします。

会員卓話：地域社会の発展に因んで　毛利 昭男 会員



私がロータリークラブに入会したのは 1977 年２月でした。クラブは 1959 年に設立されています。当時、チャーターメンバー23 名中８名が残っていました（中嶋会員の父、倉沢会員の祖父）。その内で、最後まで続けられたのは中嶋さんでした。チャーターメンバーの中で一番長生きしたのは栗山さん（91 歳）だと思います。

私が入会した当時は、明治と大正生まれの方々がほとんどで、昭和生まれは６名しかいませんでした。私は、元々龍ケ崎の生まれではありませんでしたから、龍ケ崎に来てから亡くなられた小野瀬さんと友人になりました。彼があってこそ今があると思うほど、運命の出会いだったと思います。あの頃、池田さんや石神さんとも麻雀をよくしました。勝つとおごって、逆に赤字になったものです。

小野瀬さんからロータリーに誘われて、40 歳になって入会しました。“昭和会”を作ったら、先輩方から「ロータリーは分派を作ってはいけない」とお叱りを受け、作ってすぐに解散となりました。当時の会員は、中嶋さんが大正生まれで、あとの皆さんは明治生まれでしたからね。

有田さんが会長になられた年に、野村勇さんが国際奉仕委員長で、フィリピンへ龍ケ崎市からもらい受けた消防車を持っていくプロジェクトがありました。横浜からフィリピンに消防車を送って、現地に７名で行きました。メンバーの中で生きているのは、私と亀尾さんという龍ケ崎中央ロータリークラブを作った人だけです。

フィリピンに就いたら、現地のロータリークラブの会長が、消防車を知らないと言うのです。消防車は、乗り合いバスに作り替えられてしまっていました。

フィリピンには悪い思い出が他にもあります。空港に着いた時、私だけストップされて別室に連れて行かれました。何も悪いことはしていないので堂々としていましたが、バッグを

開けろだとか色々と調べられて、そのうち制服着た女の子が入ってきて、金を出せというようなジェスチャーをするのでポケットから小銭を出したら“OK”と言われて解放されました。税関を出たら、皆は先に行ってしまった後でしたが、迎えの方が待っていてくれたので助かりました。拳銃もあるし、フィリピンはひどい国だと思った思い出があります。

そういえば、野村さんという、馬主をされていた方が馬の話をしたら、相手は競走馬を30頭持っていたそうです。とにかく貧富の差がすごいです。渡辺はま子の歌の「あゝモンテンルパの夜は更けて」が有名ですよね。（注：フィリピンのモンテンルパ刑務所に囚われていた日本のＢＣ級戦犯たちの命を救った曲）
しかし数年前に、牛久の中村さん達と、レントゲン車の贈呈式のため、再びフィリピンへ行った時は、随分フィリピンも変貌していました。

クラブでの思い出は、野球、旅行、等々面白いことが沢山あります。お話するのはまたの機会にしたいと思います。

*****マイロータリー　ロータリーボイス紹介*****

「ここにいたい」が、クラブを強くする----一人ひとりに「居場所」があるクラブのつくり方
寄稿者：岩澤あゆみ（茅ヶ崎ロータリークラブ会員）後編一部抜粋

「昔はこうだった」を、未来の力に

クラブで何か新しいことを試みようとする。すると、大ベテランの会員から、「昔はこうだった」、「そんなやり方ではだめだ」、「若い者にはまだ分からない」と、やる前から一蹴されてしまう……。そんなシナリオを経験したことはありませんか？
「もう若い人に譲ってくれればいいのに！」なんて思ってしまう気持ちも、よく分かります。でも、もしかすると、先輩会員はこう感じているかもしれません：

- 「クラブが変わったら、自分の居場所がなくなってしまうのではないか」
- 「これまで自分たちが積み上げてきたものを否定されたようで寂しい」
- 「自分の経験や努力も、ちゃんと認めてほしい」

そんな変化への不安や寂しさが、「昔はこうだった」という言葉の奥に隠れているかもしれません。だからこそ、まず話を聞いてみてください：「昔はどんなクラブだったんですか？」、「先輩たちは、どんなことを大切にしてきたんですか？」
これまでの歩みを教えてもらう。そして、その方が得意なこと、経験を活かせることがあれば、もう一度役割をお願いしてみる。
すると、ある時、「あれ？先輩、なんだか変わってきたぞ」ということが、本当に起こるのです。

「もう自分の居場所はないと思っていた」
あるクラブの例をご紹介します。このクラブは、地元のお祭りに合わせてポリオ根絶の募金活動をすることになりました。ところが、その日は地区のラーニングセミナーと同じ日。次年度の理事やクラブ委員長予定者など、多くのメンバーがセミナーに参加しなければならず、募金活動の人員が足りません。
困った幹事から相談を受けた会員が聞きました。「先輩たちには聞いてみた？」
すると、「えっ、今さら先輩たちに募金活動に出てくださいなんて言えません！」という返事。でも考えてみれば、先輩たちだって同じように会費を払い、同じロータリアンです。「むしろ、誘わない方が失礼じゃない？」。そう言われて先輩に電話をしました。
すると、「誰に頼んでいるんだ～。まあ、期待するなよ」と半分笑いながら、来るとも来ないともはっきりしない返事。「まあ、来なくても仕方ないかな」そんな気持ちで迎えた当日。そ

こには、まさかの光景がありました。
集合時間より一時間も早く現れた先輩たち。しかも、しっかりEND POLIO NOWのベストまで持参して着込んでいる！そして片付けまで、長時間ずっと募金活動をしてくださいました。
それだけではありません。それ以降、新会員歓迎会など夜の集まりにも必ず参加。先輩自身が声を上げて同好会を復活。さらにはソングリーダーまで引き受け、タクトを振るようになりました。いつも、「そんなんじゃだめだ！」なんて言っていた先輩が、新会員たちの輪の中で楽しそうにしている。

そしてある日、こうおっしゃったのです。「もう自分の居場所はないと思っていた。そろそろ引退だなって。最近は誘われることもなかったから。あの時、誘ってくれてありがとう」
それから、その先輩があれこれと小言を言うことは、ずいぶん減りました。そして、さらにしばらくして、ぽつりと一言。「なんだか、うちのクラブ、いいクラブになってきたな」
私はこの言葉が、とても印象に残っています。「昔のクラブとは違う」が、「いいクラブになった」という見方に変わったからです。

＊ロータリーボイスには様々なロータリアンの体験談があって面白いです。是非ご一読を＊
検索の仕方：携帯やパソコンの検索エンジンで「ロータリーボイス」を検索する

10月のお誕生日、おめでとうございます

- 1日：　小島孝行君
- 4日：　菊地建冶君
- 8日：　沼野晃広君
- 19日：毛利昭男君・荒井宏君
- 26日：野上俊雄君



ニコニコボックス

¥10,000
毛利君　誕生日祝いを頂きました。19日は90歳になります。
¥5,000
伊東君　ふれあい広場ご協力有難うございました。毛利会員、卓話宜しくお願い致します。週報に写真が載りました。
山崎君　結婚記念日祝いをいただきました。週報に写真が載りました。
¥3,000
寺田君　妻の誕生日祝いをいただきました。
菊地(達)君　ふれあい広場御苦労様でした。早退します。

私は進んで奉仕の資金を提供します

¥3,000
小島(孝)君　誕生日祝いを頂きました。
¥2,000
沼野君　誕生日祝いを頂きました。
¥1,000
井田君　社協のバザー参加お疲れ様でした。
野上君　10/3ふれ愛広場の盛況を祝して！
西村君　週報に写真が載りました。

ご芳志の寄金、ありがとうございました。
小計　10件　¥34,000　　累計　105件　¥411,000

通常例会を欠席される方は前日午後3時までに菊地(建)副ＳＡＡ（090−3526−2324）にご連絡下さい。

ＲＩ第2820地区・第7分区　　竜ヶ崎ロータリークラブ
☆例会日：火曜日・12：30〜13：30　　☆会長・伊東寂円　　☆幹事・倉沢南州　　☆ＳＡＡ・阿部孝義
☆例会場：喜仙　　〒301-0824 龍ヶ崎市下町2981 電話0297-62-0269　HP:https://www.ryugasaki-rc.org